



人権教育だより

京丹後市立大宮中学校

令和2年6月25日

No.5



～自分も仲間も大切にできる思いやりの心を育てよう！～



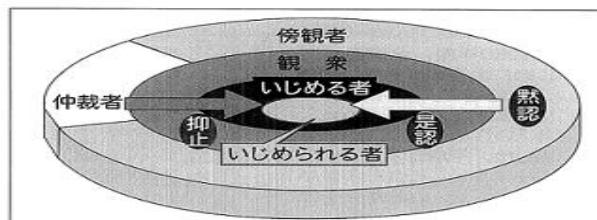
1年生

人権学習を通して 考えたこと

《1年生の学習テーマ》
「差別の構造」の学習
新型コロナウイルスをめぐる差別を
しない人に！



いじめは“いじめる人”と“いじめられる人”だけの問題ではなく、はやしたてたりおもしろがったりする“観衆”や見て見ぬふりをしたり脅えたりしている“傍観者”という集団の存在が問題であるという「いじめの構造」を学習しました。今回は1年生の学びの紹介です。（文章は一部編集しています）



☆今日の学習や、これまでの学習を合せて思ったことが一つあります。それは「本当にそうなのか」という事実を知らないのに、「そうだ」と信じてしまうことです。事実ではないことを急に言われ、みんなに離れられるのはすごく悲しいです。僕もやってもいけないことを急に言われたら、悲しくなります。そうやって悲しい人を出さないためにも、その情報は本当かうそかをしっかり確かめる必要があると思います。そうすることで悲しくなる人もいなくなり、このコロナのはやっている社会としっかり向き合えると思います。だから自分も本当かうそかをしっかりと判断して、正しくこの社会で生活していきたいと思います。（1組 男子）

☆「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」で、僕は差別が一番こわいなと思いました。人間どうして傷つけ合っていると知って、僕は悲しく思っています。差別は一人が始めて広めていくと、された方はどんどん辛くて苦しくなっていく、時には亡くなってしまうというふうなニュースを見たことがあります。コロナにかかりたくてかかったわけではないのに、責められることもあります。でも、周りの人の気持ちもよくわかります。自分がかかりたくないという思いはみんなあるから、とても難しいなと感じています。

また、たくさんのニュースがあるなか、デマもよく見ます。何も起きてないのに、うそのことが広がり、それを信じていく人がとても増えています。僕は本当のことだけを広めてほしいと思っています。うそで傷つけられている人がいて、その人のことを考えるととても許せません。だから、コロナウイルスはデマなどもあって、とてもこわいなと思いました。（1組 男子）



☆私がこれまでの学習で一番考えを深めたのは、「ヨシト」でした。みんなからさけられたりするヨシトは、一番明るく、いつもニコニコしているような性格だから、もちろん優しいということが伝わってきました。そんなヨシトの友達のアツシの心情の変化はとても深いと感じました。この「ヨシト」を通して、私は何があっても仲間を見捨てず、いじめは絶対にしないことを改めて誓いました。



さらに新型コロナウイルスによる差別などは、されている側だけでなく、している側もその時でなくても傷つくことになると思いました。だから、決してそんなことがないように、日常生活でもしっかりと意識していきたいです。
(2組 女子)

☆これまでの学習で、差別やいじめのおそろしさを知りました。特にいじめは四層あり、自分はどんな時でも止められる人（仲裁者）になりたいです。

コロナウイルスは、誰もがかかる可能性のある病気です。僕はデマを流している人は、「自分がされた時」を考えてないと思います。もし自分が「お前コロナだろ」とか「最低」とか「うわ、コロナだ」ということを言われたら、そんな気持ちになるかを考えた方がいいと思います。相手を傷つけないため、自分は正しく判断できるようになりたいです。(2組 男子)



☆今まで勉強して思ったことは、私たちは自分も同じようになりたくないと思い、数が多い方が正しいみたいになる「決めつけ」や「思い込み」をしないことだと思います。みんな人それぞれの考えを持っていて、それを理解し合うことで、よりよい社会になると思います。

また、自分が被害を受けないためにも、周りの様子（事実とデマ）をしっかりと見分けることを大切に、いろいろな人と協力していきたいです。

(3組 女子)

☆今までは、感染症＝病気だと思っていたけど、「不安や差別も人から人へ感染してしまう」ということを知り、おそろしいものだなと感じました。また、「おそろしい」「こわい」というようなマイナスな感情があっても、当たり前のことを当たり前によれば、きっと感染も防げるはずだとも感じました。
(3組 女子)

☆僕は正しい情報をニュースなどで入手して、人を傷つけない人になろうと思います。いじめやコロナウイルスによる差別が起きていて、傷ついている人がいるので、その人の気持ちを考えて、どのようなことを意識したらいいのか、どのような対策をすればいいかを考え、また、その意識を継続できる心を持っていきたいです。
(3組 男子)



この学習のあと、事前のアンケートの結果をもとに、「みんなが安心して過ごせる学級」のための話し合いをしました。

